



第280号  
2021.4 発行  
静岡県焼津市  
焼津漁業協同組合  
総務部 指導課  
628-7115  
www.yaizu-gyokyo.or.jp

# 令和3年度 通常総会開催

当組合は、去る3月17日(水)午前9時から、市場部管理棟2階会議室において「令和3年度通常総会」を開催いたしました。

今回の通常総会につきましては、昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、正組合員の皆様にはできるだけ書面決議での対応をお願いし、規模を縮小しての開催となりました。正組合員67名のうち、本人出席及び議決権行使書面による者を合わせ63名の出席を得て、令和2年度事業報告、3年度事業計画など8議案と附帯決議の審議等を行いました。当日は総会に先立ち、中



第1号議案  
第2号議案

野弘道焼津市長から御祝辞及び井林辰憲衆議院議員からのメッセージを御紹介後に開会し、西川組合長の挨拶に続いて増田副組合長から令和2年度水揚優秀船と優良船員の披露(水揚優秀船のうち優勝船は、別記のとおり)を行いました。その後の議事は、辻寅丸の原田眞治氏を議長として進められ、提出された議案はすべて異議なく可決されました。総会の議案は次のとおりです。

## (議案)

令和3年度賦課金の額、徴収時期及び徴収方法決定の件

令和3年度における賦課金の額、徴収時期及び徴収方法は、指導事業の円滑な取り組みを図るため、次のとおりとする。

- ①賦課金の額  
6,836,900円
- ②徴収時期及び徴収方法  
4月7日までに4分の1  
6月25日までに4分の1  
9月24日までに4分の1  
12月24日までに4分の1

下記漁業種別の基準により徴収する。

漁業種別	賦課金の額
1 遠洋鮪漁船 1隻当たり	32万円
2 海外旋網漁船 1隻当たり	32万円
3 沿岸漁船 (1)船舶総トン数10トン以上 1隻当たり (2)船舶総トン数5トン以上 10トン未満 1隻当たり	4千7百円
(3)船舶総トン数3.5トン以上 5トン未満 1隻当たり	2千7百円
(4)船舶総トン数3.5トン未満 1隻当たり	1千4百円

令和3年度事業計画設定の件  
漁業及び当組合を取り巻く環境が依然として厳しい状況にあるが、今後の事業展開等を勘案して、別冊のとおりとする。

令和3年度における理事9名の報酬等は、昨年度の支給実績、本年度の執行体制及び経済情勢等を勘案し、総額5,350万円以内(ただし、使用人業務役員の給与等は含まない)とし、各理事の配分等については理事会に一任する。

令和3年度における監事2名の報酬等は、昨年度の支給実績、本年度の監事体制及び経済情勢等を勘案し、総額350万円以内とし、各監事の配分等については監事会に一任する。

令和3年度における借入金金の最高限度は、昨年度の借入実績及び本年度の事業運営等を勘案し、60億円とする。

余剰金の預入先等決定の件  
令和3年度における余剰金の預入先は、農林中央金庫及び静岡信漁連(令和3年4月1日合併後の名称・東日本信漁連)のほか、昨年度の預入実績等を勘案し、下記のとおりとする。

令和2年度通常総会の議決事項①  
令和2年度通常総会の議決

令和2年度通常総会の議決事項①  
令和2年度通常総会の議決

令和2年度通常総会の議決事項②  
令和2年度通常総会の議決

令和2年度通常総会の議決事項③  
令和2年度通常総会の議決

令和2年度通常総会の議決事項④  
令和2年度通常総会の議決

令和2年度通常総会の議決事項⑤  
令和2年度通常総会の議決

令和2年度通常総会の議決事項⑥  
令和2年度通常総会の議決

令和2年度通常総会の議決事項⑦  
令和2年度通常総会の議決

令和2年度通常総会の議決事項⑧  
令和2年度通常総会の議決

令和2年度通常総会の議決事項⑨  
令和2年度通常総会の議決

令和2年度通常総会の議決事項⑩  
令和2年度通常総会の議決

令和2年度通常総会の議決事項⑪  
令和2年度通常総会の議決

令和2年度通常総会の議決事項⑫  
令和2年度通常総会の議決

令和2年度通常総会の議決事項⑬  
令和2年度通常総会の議決

令和2年度通常総会の議決事項⑭  
令和2年度通常総会の議決

令和2年度通常総会の議決事項⑮  
令和2年度通常総会の議決

令和2年度通常総会の議決事項⑯  
令和2年度通常総会の議決

令和2年度通常総会の議決事項⑰  
令和2年度通常総会の議決



遠洋鮪優勝船「第35福積丸」の表彰

水揚優秀船と優良船員の表彰は、当組合が水産業の振興を目的として毎年行っているもので、表彰船や乗組員の多くが洋上にいることから、贈呈される被表彰船(者)が焼津港に水揚げ

令和2年度水揚優秀船(優勝船のみ記載)

◆遠洋鮪漁船	第35 福積丸
◆遠洋鯉漁船	第17 徳榮丸
◆海外旋網漁船 750トン以上	第18 松友丸
◆海外旋網漁船 750トン未満	第18 常磐丸

令和2年度 水揚優秀船・優良船員表彰  
入港する機会を利用し、順次、船主・漁撈長に対して直接表彰しております。本年最初の表彰は、遠洋鮪漁船で優勝した「第35福積丸」で、2月22日(月)午前9時から組合来賓室において行い、西川組合長から表彰状と記念品が授与されました。なお、下記の区分ごとの優勝船についても順次表彰をしております。

◆遠洋鮪漁船	第35 福積丸
◆遠洋鯉漁船	第17 徳榮丸
◆海外旋網漁船 750トン以上	第18 松友丸
◆海外旋網漁船 750トン未満	第18 常磐丸

全国漁業協同組合連合会主催の「全国海の子絵画展」は、小中学生の皆さんが絵を描くことを通して、海に対する興味、漁業に対する理解や夢をもって育っていただきたいという願いを込

めて実施している絵画展で、今年で43回目を迎えました。今年の全国からの応募作品数は、小学校の部約3千点、中学校の部約5百点、合わせて約4千点で、これらの応募作品の中から各都道府県で厳選された作品95点が本絵画展に出展され、小中学生の皆さんが、日頃の

生活の中で漁業を見つめ、感じたことを色彩豊かに表現された力作ぞろいのなか、特別賞28点が選ばれました。地元焼津市の受賞者は次の通りです。

▼水産庁長官賞  
青木 琥太郎  
(豊田小学校1年)

▼教育美術振興会理事長賞  
白鳥 りおん  
(大富中学校2年)

▼全漁連会長賞  
福井 彩月  
(港小学校2年)

## 新卒採用者のご紹介

※本記事は、関係先に配布した印刷物でのみお読み頂けます。



『いろんなさかながいるとい  
いなやいづこ』  
豊田小1年 青木琥太郎

焼津ミナミマグロ  
PR冊子発行

当組合ではミナミマグロの普及に取り組んできているところですが、このたび、「焼津ミナミマグロ」の特徴や焼津との関わり、歴史、漁法や漁場、解凍方法などをA5判10ページに纏めた冊子を発行しました。組合事務所や直販店を通じて無料配布しています。(組合サイトにも掲載)



## 水産翁慰霊祭・魚族供養 浦まつり・魚族供養

4月8日(木)午前10時から焼津神社において「水産翁慰霊祭」が執り行われました。

「水産翁慰霊祭」は、水産都市焼津の礎を築いた山口平右エ門・片山七兵衛・服部安次郎という3名の水産翁の偉業を讃え、これを広く後世に伝えるため、昭和35年に、焼津信用金庫・焼津鉄工所・昭和漁業・赤阪鉄工所・焼津漁業協同組合の関係者により「水産翁顕彰会」が結成され、別々に建立していた片山・服部両翁の台座を焼津神社境内にあった山口翁碑に並列して移し、両翁顕彰の碑を建立、昭和37年に片山・服部両翁顕彰碑除幕式と三翁の慰霊祭を盛大に挙げて以後、毎年4月に行っております。

翌9日(金)の午前10時から、解凍売場・鮮魚売場を会場として「浦まつり・大漁祈願祭」を行い、水産関係者の御参列をいただき、玉串を奉奠して航海の安全と大漁を祈願いたしました。

引き続き、午後1時から、焼津市仏教会の御協力により「放生会・海上安全祈願会・魚族供養」を焼津・小川両漁協の共催により執り行いました。当日は、漁業者や水産加工流通業者及び焼津市をはじめとする関係者が列席する中、最初に西川組合長が「祭文」を読み上げ魚族に対する感謝の気持ちを表し、マダイやホウボウなどの活魚を放生し、その後、仏教会の僧侶による読経の中、参加者が焼香をし、魚族の御霊を慰めるとともに航海の安全を祈りま



魚族供養で祭文を読み上げる組合長

した。  
なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、昨年同様、一連の神事・仏事は規模を縮小して執り行われました。

## 海技士臨時試験 合格者発表

毎年3月に行われる海技試験の合格を目指す「令和2年度船舶職員養成講習会」を、当組合の主催により県立漁業高等学園において、昨年11月16日から本年3月5日まで開講し、7名が受講しました。

この講習会の受講生は、3月8日から10日まで実施された「臨時海技士国家試験(焼津)」の筆記・口述試験を受験し、26日付で総合発表が行われました。

その結果、三級海技士(内燃機関)3名、四級海技士(航海)4名の計7名全員が見事に合格され、引き続き行われた免許講習を受講した後、中部運輸局より海技免状が交付されました。

## 焼津魚市場取扱高対比表

(令和3年1月~3月)

魚種	令和2年			令和3年			前年対比(%)		
	数量(t)	金額(千円)	単価	数量(t)	金額(千円)	単価	数量	金額	単価
南まぐろ(水揚)	328	602,438	1,838	594	920,696	1,549	181	153	84
南まぐろ(陸送)	139	217,324	1,561	171	274,536	1,605	123	126	103
めばち	2,487	1,382,753	556	2,212	1,321,522	598	89	96	108
きはだ	788	403,650	512	992	622,756	628	126	154	123
きはだ(海まき)	9,854	2,252,947	229	3,122	546,788	175	32	24	76
他のまぐろ類	546	834,708	1,528	534	709,240	1,329	98	85	87
びんなが	655	255,397	390	915	310,160	339	140	121	87
かつお(南方)	3,102	955,427	308	5,806	1,347,471	232	187	141	75
かつお(その他)	327	85,603	261	566	147,144	260	173	172	100
かつお(海まき)	14,304	2,468,824	173	21,042	3,116,929	148	147	126	86
その他	229	84,238	367	281	76,897	273	123	91	74
(合計)	32,760	9,543,309	291	36,235	9,394,137	259	111	98	89

\*記載数量・金額は、単位未満を四捨五入しているため、内訳の計と合計が一致しない場合があります。

合格された皆様、おめでとうございました。今後は船舶職員として水産業発展のため、大いに活躍されますことを期待いたします。

合格者  
▼三級海技士(内燃機関)  
渡辺 慎一  
山田 勇貴  
栗原 佳弘  
栗本 達也  
小野寺 翔太  
福川 大地  
杉山 梢太

▼四級海技士(航海)  
栗本 達也  
栗原 佳弘  
渡辺 慎一